



## 競輪補助事業概要のお知らせ

この度、平成30年度のJKA競輪公益資金の補助を受けて、下記のとおり事業を実施いたしました。



### 記

- 1 補助事業名 平成30年度地域社会の安全・安心に資する活動補助事業
- 2 補助事業者名 公益社団法人 全国少年警察ボランティア協会
- 3 実施場所 32都道府県

#### 4 補助事業の概要

##### (1) 事業の目的

少年の立ち直り支援を効果的に推進するためには、それにふさわしい場のあることが望ましい。農作物の栽培、収穫等の農業体験には、ひとつの物事に継続して取り組むことによる忍耐力の涵養やこれらの体験を通じた将来の就労に向けた意欲の向上にとどまらず、情操面における教育効果も期待でき、立ち直り支援の場としてふさわしいと考えられる。

さらに、農作業活動においては、その期間中には、農作業面だけでなく、人生経験豊かな少年警察ボランティアが話し相手となり、生活面での指導等も行われており、少年の立ち直りには大きな効果が期待できる。

このため、当協会では、全国の少年警察ボランティアと協力し、青少年の健やかな成長を育む活動として、実施しているものである。

##### (2) 実施内容

###### ① 育てた野菜で立ち直り <http://zenshokyo.ecs.or.jp/>

北海道少年補導員連絡協議会は、平成30年5月から12月にかけて、対象少年等延べ38人、少年警察ボランティア延べ22人、警察職員、その他関係者等延べ62人が参加し、農業体験活動を実施した。4月に関係者による事前検討会を実施し、5月は開村式後、農業指導員の指導のもとじゃがいも、さつまいも、玉ねぎ等の植付け、植付けた株の周りの土を寄せる作業を行い、生長したじゃがいもなど



を掘り起こす収穫作業を体験した。活動内容が新聞に掲載されるなど反響も大きく、

農業指導員の熱意ある指導により、少年からは「苗植えは疲れたが楽しかった。じゃがいも、さつまいもなどの収穫ができてうれしい。」と充実感や達成感を味わい、人に対する優しさが芽生えたような貴重な体験をした。

## ② 地域に溶け込んだ少年たち

茨城県少年指導委員協議会は、平成 30 年 5 月から 12 月にかけて、中学生・高校生の非行少年等延べ 79 人、少年警察ボランティア、警察職員等延べ 113 人が参加し「農業体験及び料理体験活動」を実施した。サツマイモ畑の整備や老朽化した害獣防止ネットの取り換え作業を行い、サツマイモ苗植え付け後、数回の雑草取りを実施したのち、サツマイモを収穫し、焼き芋やサツマイモの豚汁、サツマイモの天ぷらなどの料理体験を行った。また、サツマイモの収穫が不作であったことから、その理由等を考え、発表する取組を行った。参加した少年は「知らない人と作業をして、仲良くなって楽しかった」「愛情をあげて育てることが大切だと思った」などと作業を重ねるにしたがって地域に溶け込み忍耐力もつき、積極的に作業を行い、将来の夢を話すまでに成長した。



## ③ 田植え作業等に親しんで立ち直り

山梨県少年補導員連絡協議会は、平成 30 年 5 月から 11 月にかけて、問題行動の小中学生や被虐待児童、少年補導員、警察職員等延べ計 115 人が農業体験を通じた立ち直り支援活動に参加した。6 月に開始式を行った後、小雨降る中、裸足になって田んぼに入り田植えを実施。少年らは、ぬかるんだ田んぼに足ながらも無事田植えをやり終えた。また、田植え終了後にさつまいものつる植にも取り組んだ。10 月に少年補導員から鎌の使い方などの指導を受け、稲刈りに取り組んだり、さつまいもの収穫も行った。また、収穫した餅米で餅つきを体験した。参加した少年は、「初めて農作業を行い、いろいろな経験ができた」「自分で植えた米で作ったお餅はととても美味しかった」などと作業を成し遂げた達成感を得、人から感謝される貴重な体験となり大きな教育効果があった。



## 5 予想される事業実施効果

少年の再非行（再犯）の看過は、そもそもわが国の将来を担う少年を健全に育成するという精神に悖るところであり、さらに非行（犯行）の反復は、非行（犯行）の悪質化、さらには成人犯罪者の増加にもつながって、社会不安の元となるものである。

農業体験活動によって、支援対象少年がひとりでも多く立ち直れば、少年の健全育成という国民すべての願いが実現することになり、また犯罪発生の減少によって、治安が安定し、社会秩序がよくなることになる。

6 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： コウエキシヤダシホウジンゼンコクシヨウネンケイサツ 公益社団法人全国少年警察ボランティア協会 キョウカイ

住 所： 〒102-0093

東京都千代田区平河町1丁目8番2号 山京半蔵門パレス303号

代 表 者： 役職名 リシ・チョウ 理事長 ヤマタ 山田 シンキク 晋作

担 当 者 名： 役職名 ギョウワカチョウ 業務課長 エンドウ 遠藤 いさお 功

電 話 番 号： 03-3239-4970

F A X： 03-3556-1133

E-mail: isao.e3945@kbd.biglobe.ne.jp

U R A : <http://zenshokyo.ecs.or.jp/>